

第1回学習支援事業業務委託事業者審査選定委員会

会議録

開催日時	令和 7 年 1 月 16 日（木）午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分	
開催場所	奈良市役所本庁 北棟 6 階 601 会議室	
議 題	1 委員紹介 2 子ども育成課長 挨拶 3 委員長、副委員長の選任について 4 審査について 議案 1 学習支援事業業務委託プロポーザル募集要項（案）について 議案 2 学習支援事業業務委託仕様書（案）について 議案 3 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式審査項目（案）について 議案 4 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式採点表（案）について 5 その他 今後のスケジュールについて	
出席者	委 員	上田氏、重松氏、浜田氏、小澤部長、垣見部長 【計 5 名出席】
	事務局	【子ども育成課】 中村課長、西田課長補佐、小野係長、谷村係員、宮崎係員 【計 5 名出席】
開催形態	非公開	
担 当 課	子ども未来部 子ども育成課	
議事の内容		
1 委員紹介について 事務局より、委員 5 名の紹介を行った。		
2 子ども育成課長の挨拶 子ども育成課長より挨拶を行った。		
3 委員長、副委員長の選任について 事務局が重松委員を委員長として提案し、他委員の承認を得た。その後、委員長の指名により副委員長に浜田委員が選定された。		

4 審査について

事務局より、資料について一通り説明した後、委員の意見を求めた。

議案1 学習支援事業業務委託プロポーザル募集要項（案）

議案2 学習支援事業業務委託仕様書（案）

議案3 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式審査項目（案）

議案4 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式採点表（案）

5 その他

学習支援事業スケジュールについて

事務局より、今後のスケジュールの内容について説明した。

〔質疑・意見の要旨〕

【令和6年度の事業について】

・事業の参加者が伸び悩んでいたという大きな課題について、開始時期を早めたこと及びオンライン参加を拡大したことにより、例年と比べて参加者が増加した。

・アンケート結果等から、事業の継続により、学習だけではなく相談機能やアフターフォローといった居場所づくりとしての支援の成果が出てきたように思う。他に居場所としての継続的支援の成果が確認できる事例はあるか。

⇒ 過去の参加者が会場を訪れ講師と会話した、過去の参加者が講師として参加した、事業者の有償学習に契約したといった事例の報告を受けている。

・途中退会した生徒が一定数いる。退会の理由は把握しているか。

⇒ 学校・私塾・習い事等が多忙となった、会場への送迎が困難だった、他の生徒がいる環境が合わなかった、欠席のため規定により退会となった等があった。また、不登校であったが教室に通うことで登校できるようになり、その結果教室を退会したという前向きな理由もあった。

・高校合格後の生徒の出席状況はどうか。

⇒ 合格後の出席率は減少する。出席の理由は、高校の宿題を教えてもらうため、講師に会うため等がある。また、合格後の出席率は減少する傾向にあるため、教室の実施終了日は3月中旬に設定している。

・最寄りではない会場を選択した生徒について、理由は把握しているか。

⇒ 最寄りの会場の開催曜日が合わなかったため、自宅以外の場所から送迎するため、送迎ができずオンライン型を希望したため等があった。

・参加者の希望会場について、事務局から提案や調整はおこなうのか。

⇒ 原則、参加者の希望を優先している。

- ・現在の事業周知はどのようにしているか。

⇒ 2月頃に対象者の自宅へ案内チラシの送付、中学校校長への周知、生活保護ケースワーカーや奈良市社会福祉協議会への周知を行った。また途中退会による追加募集を、夏休み頃に奈良市フードバンク LINE を利用して周知した。また、QR コードでの申込を可能とし、申込の利便性の向上を図った。

・オンライン型は地理的に送迎が困難である生徒等が参加しやすく、指導日時に融通が利くため出席率がよい。オンライン型参加者の満足度は高いのではないかと推測する。

【令和7年度の募集及び審査について】

- ・以下の事務局案について了承を得た。

- ①予算の都合上及び物価高騰等の影響により、令和7年度は北部会場を一旦休止し、会場型4箇所（春日・三笠・西部・京西）及びオンライン型1箇所で開催する。また定員は実態と合わせる形で、京西会場は10名、その他は15名とする。
- ②オンライン型はサーバー費用等が想定されるため、予定価格は会場型より高めに設定する。

・令和6年度のオンライン会場の担当事業者は、仕様書には記載していなかったが、開催日時について一定の融通を利かせている。仕様書に「オンラインの特性を活かし受講者の希望になるべく沿う形で開催できることが望ましい」といった旨を記載するのはどうか。

・コンプライアンスに関して、「危機管理緊急対応マニュアル」「日本版 DBS (Disclosure and Barring Service)」「個人情報の保護に関する取組」について尋ねるのはどうか。

【その他】

- ・物価高騰が困窮者世帯に影響している実感がある。

・事業と教育委員会や児童生徒が籍を置いている学校との連携及び学びの多様化について、市の不登校生徒の状況、それに対するフリースクール等での対応、進路保証の取組等の共有を行った。

資 料	次第 資料① 学習支援事業業務委託事業者審査選定委員会委員名簿 資料② 学習支援事業業務委託事業者審査選定委員会設置要領 資料③ 学習支援事業業務委託プロポーザル募集要項（案） 資料④ 学習支援事業業務委託仕様書（案） 資料⑤ 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式審査項目（案） 資料⑥ 学習支援事業業務委託事業プロポーザル方式採点表（案） 資料⑦ 学習支援事業業務委託事業スケジュール（予定） 各事業者からの令和5年度及び6年度学習支援事業アンケート結果他
-----	--